

## 「烈ッ!ふうせんバレー」チャレンジ大会開催

2月18日(日)に宇美町勤労者体育センターで宇美町スポーツ協会主催「烈ッ!ふうせんバレー」チャレンジ大会が開催され、3歳~78歳の幅広い年齢層の町民の皆さんが参加しました。競技中は珍プレー好プレーの連続で、参加者の皆さんはさまざまな世代との交流を楽しんでいました。大会は大いに盛り上がり、最高齢のチームが優勝しました。

※ふうせんバレーとは…  
少し大きめの風船をコート内全員が触らないと相手コートに返せないなど、一般的なバレーボールとは少し異なるルールで行う軽スポーツの一種で、年齢・性別・障害の有無などにかかわらず一緒にプレーできます。



▲熱戦が繰り広げられました

## 極誠会(空手) 全国大会で好成績

町内で活動している日本実践空手道連盟 極誠会の選手たちが全国大会で優秀な成績を収めました。

中でも、矢野航平さん(桜原小4年)は、1月14日(日)に神戸市で開催された「第9回リアルチャンピオンシップ決勝大会」において、全国各地で予選を勝ち抜いた82人の激戦トーナメントを勝ち抜き、準優勝という素晴らしい結果を残しました。

詳しくは町ホームページに掲載しています。



極誠会の詳しい情報はこちら▶



▲準優勝した矢野航平さん

## バドミントンイベント開催

2月25日(日)に宇美町住民福祉センターで、午前には宇美町共働事業提案制度採択決定事業「アテネオリンピック選手森かおりさんに学ぶバドミントン教室in宇美」と、午後には宇美町スポーツ協会主催「初心者バドミントン・親子バドミントン大会」が開催されました。午前のイベントでは、基本的なトレーニング後、森さんと対戦したり参加者同士で試合をして、オリンピック選手との交流を楽しんでいました。オリンピックで見たラケットさばきを披露し、子どもたちから歓声が上がりました。午後は親子や初心者を中心に参加があり、和気あいあいとバドミントンを楽しみました。



▲森かおりさんによる熱心な指導が行われました

## 神田壮太さん 柔道の国際大会で優勝

1月20日(土)・21日(日)に東京都文京区の講道館で行われた日本ベテランズ国際柔道大会(第18回日本マスターズ柔道大会)個人戦30-34歳の部73kg級で、本町出身の神田壮太さん(宇美小学校・宇美中学校出身)が優勝しました。この大会は30歳以上が出場する国際大会で、今年は国内から640人、国外からは過去最多の14か国80人が参加しました。決勝戦の相手は北海道の選手で、神田さんは白熱の試合を制し、金メダルを獲得しました。今後の活躍が期待されます。



▲優勝した神田壮太さん

## 宇美神楽座 大濠公園能楽堂で神楽を奉納!

2月18日(日)、大濠公園能楽堂において、公益財団法人福岡文化財団主催の「日本の神様と舞い踊ろう~地域に根付く神楽と神舞~」が開催されました。

宇美神楽座の他、高祖神楽座(糸島市)、黒土神楽講(豊前市)、土屋神楽講(吉富町)が出演し、宇美神楽座は、代表作ともいえる「天の磐戸」を奉納されました。

次回、宇美神楽は、4月21日(日)の14時から、宇美八幡宮神楽殿で奉納されます(見学自由)。県指定民俗文化財の宇美町伝統芸能を鑑賞してみませんか。

また、4月14日(日)9時から、宇美八幡宮春の大祭「子安祭」において、2年に一度行われる町指定民俗文化財の「御神幸」も開催されます(見学自由)。



▲宇美神楽の壮麗な舞

## 「パラリンピアンに学ぶ陸上教室」開催

2月12日(月・祝)、宇美町総合スポーツ公園と宇美南町民センターで義足のトップジャンパー中西麻耶選手による「パラリンピアンに学ぶ陸上教室」が開催されました。

陸上教室では、頭と体を使ったゲーム形式の運動を楽しみ、中西選手が実際に義足で走ったり跳んだりする実技も披露され、障がい者スポーツを身近に感じることができました。

また講演会では中西選手から陸上を始めたきっかけや、パラリンピック出場の経験談など貴重なお話があり、参加者へ「体のケアをしっかりと行うこと」とアドバイスをいただきました。



▲中西麻耶さんによる陸上教室

宇美町からのお知らせ

まちの話題

まちの案内板

情報ステーション

お知らせ

宇美町からのお知らせ

まちの話題

まちの案内板

情報ステーション

お知らせ